



ロータリー：
変化をもたらす

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会長 / 加藤 文昭
- 副会長 / 井尻 英雅
- 幹事 / 柳瀬 英雄
- 副幹事 / 上條 康則

例会日: 毎週月曜日 18:00~19:00

例会場: 静岡グランドホテル中島屋

事務所: 静岡市葵区追手町2-12 5F/ TEL 054-254-5611

2017-2018年度RI会長 イアン・ライズリー 「ロータリー:変化をもたらす」

平成29年8月21日(月)

No.1274
第1346回 例会

ホームページ
アクセス数

2017.8.16
29215

ゲ
ス
ト

オブザーバー

本多 由加理 様

♪ 本日のロータリーソング「奉仕の理想」 ● ソングリーダー：川田 英史 会員

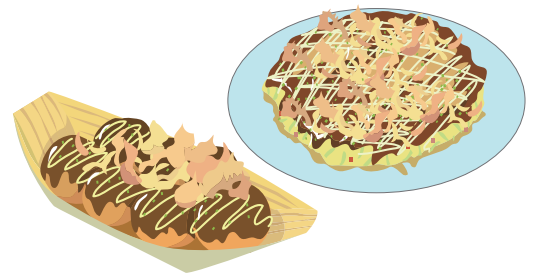
加藤 文昭 会長の時間



前は、三浦増強委員長の会員増強と寺尾常任委員長の規定審議会についての話に基づいてクラブ協議を皆様にしていただきありがとうございました。協議した内容を踏まえ具体的に考えて行きたいと思えます。

本日は、オブザーバーに私の自転車仲間を連れてまいりました。名前は、本多由加理さんです。静岡市のサイクリングクラブでイルベントと云うクラブに所属しています。100キロ位は平気で走ります。日本平ロータリークラブの阿部さん桜井さん相川さんも同じメンバーです。ロータリークラブに興味があると云う事で見学をして貰うことになりました。どうぞよろしくお願ひします。

さて、お盆明けに早速出張で大阪に行ってまいりました。大阪は、食い倒れと云う言葉があるくらい食文化の深いところで美味しいものが沢山あります。なぜ大阪は旨いものが多いのか、それには一つ理由があります。「大阪人はお店に直接、不味いものは不味いとはっきりいう。」「静岡人は黙って二度と行かない。」不味いと言われたら努力して改善していく。それが美味しい食べ物が多い理由の一つだと思えます。静岡人は不味いと黙って二度と行かない。そのうち気が付かずにつぶれてしまう。ハッキリと云う事も大切かもしれません。今日は、メンバーの卓話なのでこの辺で終わりたいと思えます。



幹事報告 柳瀬 英雄 幹事

- ・8/26 清水中央RCとの合同例会(静鉄電車)
- ・8/28 休例会
- ・8月の誕生日 高畑会員



スマイル報告 依田 邦彦 会員

■ 会員からのスマイル 総額 / 9,000円

- 加藤会員 ... 本日のオブザーバーは私の友人です。よろしくお願ひいたします。
- 望月威男会員 ... 今日は卓話をさせていただきます。私の仕事のPRをさせていただきます。少しでも石屋を理解してくだされれば幸いです。
- 花森会員 ... 久しぶりの出席、よろしく!
- 田島会員 ... 特にないけど、...

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 稲垣 信一郎 是永 俊晴 海老名 英彰

会員卓話



■ 針谷 潔 会員

久しぶりの卓話です。私は創立メンバーですので、入会して30年となります。色んな委員長、幹事、会長とやってきました。創立5周年の時に太田会長のもと、幹事をやりました。17期には、斎藤弁護士から来年度会長ノミネーをやってくれと連絡がありました。ロータリーは頼まれたら「はい」と返事をしなさいという事ですのでお受けしました。毎週の会長あいさつがとても大変でした。

仕事の話ですが、三井住友、東京海上、損保ジャパン、生保でアフラック、三井住友海上あいおい生命を取り扱っております。保険の話はあまり面白くないので、最近扱った面白かったものを紹介します。この間、「ドローン総合保険」というものを扱いました。ドローンはステルス機みたいな形状をしたもので、発泡スチロールでできた機体は約500万円、倍償保険と動総保険で30万円というものでした。

「取引信用保険」というものがあります。企業の売掛金の債券を保全する保険です。ようは倒産保険です。与信管理をしますので、かなり面倒臭い保険です。通るところはかなり少ないですが、通ればキャッシュフローの安定化に繋がりますので使えるかと思えます。

金融派生商品として、「富士山噴火デリバティブ」というものがあります。これは、富士山の噴火警戒レベル3以上が出ましたら、保険金を支払うというものです。保険料は300万円、支払いは1億円です。「地震デリバティブ」は震度6、震度7ならいくらというもので、地震で損害がなくても1億円が支払われます。賭けのような商品です。ちなみに保険代理店では売る事ができず、保険会社のみ取り扱いとなります。



■ 望月 威男 会員

福島で掘っている現場の写真をごらんください。幅が約250m、高さは約80mくらいで、階段状に掘っています。200トンくらいの石を切り出し、1トン2トンくらいにしてお客さんのところに届けます。また完成品にして届けるという仕事もしています。

元の会社名は「石福石材店」でしたが、これでは社員が集まらないということで、昭和60頃にカタカナ「イシフク」の社名となりました。

お墓の話ですが、鎌倉時代からお墓はありますが、武士か貴族のみで、一般人のお墓はありませんでした。また、戦前はお金持ちしかお墓を持っていませんでした。庶民がお墓を買うようになったのは、戦争で人が死ぬようになってからです。日露戦争で戦死者に対し政府がお金をくれたからです。お墓がブームになったのは、昭和40年頃だと思います。親の代で一番作ったものは「カマド」です。家の塀や、橋の基礎部分も石屋の仕事でしたが、今は石屋の仕事ではなくなりました。

父親が病気で倒れたので、残っている石を売ろうと、昭和34年、16歳の時に仕事を始めました。土日に学生服で茨城まで石を買いに行っていました。「学制服の石屋さん」と言われていました。卒業してからは、日本全国の石を売り始め、インドやアフリカへ行き、仕入れて外国の石も売ようになりました。商社の方と一緒に26カ国くらい買い付けに行きました。ちなみに、静岡市役所の看板の石は南アフリカの石です。また、大理石は水で洗ってはいけません！穴が空いてきて、艶がなくなります。

東京ビッグサイトで8月23日から「ジャパンストーンショー」があります。時間があって、東京に用のある方は寄っていただければと思います。

委員会報告

- ・親睦活動委員会(平沼委員長)
8/26 清水中央RCとの合同例会です。
17時受け付けとなります。服装はカジュアルで。
- ・奉仕プロジェクト常任委員会(久保田委員長)
本日例会終了後、懇親会を兼ねた打ち合わせをいたします。

確定出席報告(前々回出席報告)

望月 徹 委員長

月/日	確定出席率	出席計算 会員数	出席者合計(含メイクアップ)
8/7	65.4%	49名	32名(メイクアップ1名を含む)

- ・総会員数49名(出席義務会員39名+出席免除会員10名)
- ・出席者合計には出席免除会員、メイクアップ会員を含む
～出席率向上へのご協力をお願い致します～